



ESCO News Letter

第2巻 第12号

発行日 2013年8月2日

特定外来生物 アルゼンチンアリ・セアカゴケグモ

増えて
います!

最近では、野生化したアライグマが繁殖と被害を広げ、市区町村の要請でPCOが捕獲を実施するに至るなど、様々な被害を広げている特定外来生物ですが、昆虫・クモ類では、セアカゴケグモ、アルゼンチンアリが徐々に分布を広げています。

被害は多岐にわたっています

セアカゴケグモの大阪府での刺咬被害は、昨年9月の段階で累計72件に

達しており、食品工場・幼稚園などから弊社への駆除や、講習のご依頼をいただく機会も増えていきます。

また、セアカゴケグモと同様に人を咬むなどの被害を引き起こし、不快害虫として大変嫌悪されているアルゼンチンアリに関しても、下記のように様々なご依頼をいただいている状況から、被害が多岐にわたっていることがうかがえます。



この号の内容

特定外来生物 セアカゴケグモ・アルゼンチンアリ 分布状況	1
アルゼンチンアリ 効果を上げた防除対策の例	2
セアカゴケグモ 特定外来生物による生態系等に 係る被害の防止に関する法律	3

アルゼンチンアリによる被害と対策依頼の例

- 大阪府 医薬品倉庫の侵入対策
- 広島県 食品工場の侵入防止対策・駆除
- 山口県 製紙工場の排水処理場での精密機器の中の営巣被害の駆除
ホテル厨房のカツオブシや煮干しの食害で残臭、廃棄処理被害
宿泊施設(3階)のベッドで刺咬被害、駆除
- 京都府 観光地の土産物売り場の商品
観光地のホテル：結婚式場の屋上チャペルの芝生の中で徘徊

アルゼンチンアリ・セアカゴケグモ分布状況

(国立環境研究所 侵入生物データベースより作成)

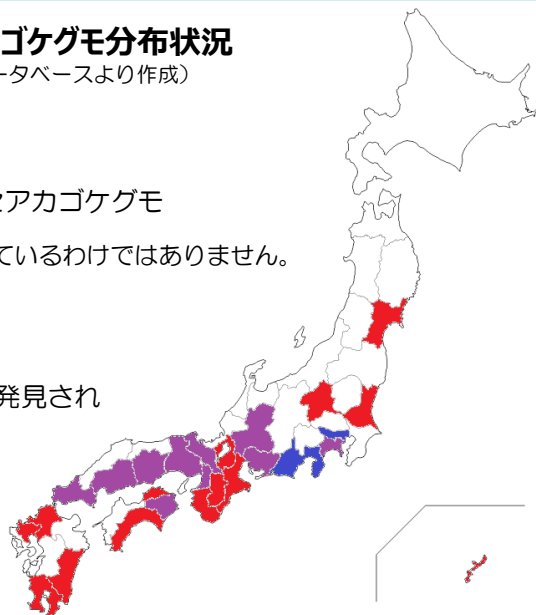
- アルゼンチンアリ
- セアカゴケグモ
- アルゼンチンアリ・セアカゴケグモ

必ずしも県内全域で発生しているわけではありません。

- セアカゴケグモ
1995年大阪府高石市で発見され
分布を広げています。



写真:環境省ホームページ



■ アルゼンチンアリ

1993年7月に広島県廿日市市で発見され、分布を広げています。

2006年3月には、広島県、山口県と廿日市市、岩国市は対策を検討するための広域行政協議会を発足しました。



アルゼンチンアリ（節足動物門 昆虫綱ハチ（膜翅）目 アリ科）

学名 *Linepithema humile*

形態 働きアリ(ワーカー): 体長約2.5mm。体色は暗黒褐色。体形は細長く、触角が長い。カタアリ亜科に属し、腹柄は1節。

アルゼンチンアリ属 *Linepithema* は19種からなるが、日本在来の同属種はいない。

わずかな空間を利用して営巣でき、主に分巢によって分布を拡大する。

高い採餌能力、防御物質の分泌、ワーカーの侵略などにより、他のアリ類と競争する習性をもつ。甘露を生産するアブラムシなどの害虫を保護し、それらの個体数を増加させることで、農業被害を助長するとも言われている。柑橘類、イチジクなどの果物、サトウキビ、トウモロコシ、ワタなどの芽、花、実を破壊、種子を菜食するなどの被害をもたらす。

積荷や鉢植えなどに侵入するので、非意図的な導入が起こりやすい。人家に入り込んで厨房の食品にたかることや、風呂場に大群で群がる、人体を咬むなど不快感を与える。



超巨大コロニーでは、 1,000,000匹以上の働きアリを抱えます！

多女王性で大きなコロニーを形成し、女王アリの産卵能力は日に60卵。卵は2ヶ月で、成虫になるため、急速に増加します。

冬でも休眠せず暖かい日には活動を行います！

働きアリの活動温度帯は5～35℃。気温が高い状態では迅速に動き回り、行列を作って採餌を行うので、その行動からも本土産の在来アリとの区別は容易です。

人が手足の指を咬まれることもある高い採餌力！

通常、バッタやコオロギ、ワラジムシなどに出くわした時には、集中攻撃を行い、昆虫を集団で食べ尽くしてしまうぐらいのパワーを持っているアルゼンチンアリですが、弊社の行った製紙工場での調査では、移動(引越)中は採餌を行わないことを確認しました。

効果を上げた防除対策の例

- ① モニタリングトラップを設置し、種類の同定と生息数のモニタリング。
Point! 薬剤の全面散布は環境汚染につながります!
- ② 食毒剤(アドピオンアントジェル)と殺虫液剤を組合せて駆除施工。
半月ほどで激減を確認。
Point! 食毒剤にアルゼンチンアリが好む甘露を含めると効果的!
- ③ 行動範囲周辺に食毒剤を設置し、数の激減を確認後、希釈したネオニコチノイド系のトラスト(チアマトキサム)液剤で、営巣周囲の土壌を処理。
- ④ 2ヶ月後、効果判定のトラップを設置し、効果を確認。

Great
Job!

セアカゴケグモ（節足動物門 クモ綱 クモ目（真正クモ目）ヒメグモ科）

学 名 *Latrodectus hasseltii*

形 態 成熟した雌の体長は約0.7～1.0cm、全体が黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦条がある。雄の体長は約4～5mmで、腹部背面は灰白色で中央に縁取りのある白い斑紋があり、その両側に黒紋が2列に並ぶ。成熟した雄は、腹部が細く頭部の触肢が丸く膨らんでいて区別できる。卵のうは直径1～1.5cmで乳白色である。

真夏に繁殖するが花壇・ブロック・側溝・自動販売機など比較的地面に近い日光の当たらない場所でクモの巣を作り生息する。冬季に枯葉・紙屑などを網絡めて生息の事例もある。

セアカゴケグモの駆除施工 - 実施の際は、咬まれないように注意を -

薬剤を使用した対策としては、ゴキブリアース・ゴキジェットプロの直接噴霧による駆除、およびレナトップ乳剤(10倍希釈)を手押しポンプ・動力噴霧器で散布による防除が有効です。また、物理的方法としては、バーナーによる焼却、熱湯をかける、踏み潰す、営巣をなくすため整地、穴埋めを実施する、ポンベ用ホーンで冷凍殺グモが挙げられますが、セアカゴケグモに咬まれた場合、筋肉麻痺を起すこともありますので、調査・駆除を実施の際は、手袋の着用やズボンの裾からの侵入を防ぐなどの注意が必要です。

人に対する毒性 - 咬まれたときはまず、医療機関に相談を -

α-ラトロキシン蛋白神経毒により、運動・自立神経の阻害を起こします。咬まれた直後は軽い痛み、50～60分後に次第に痛みが増強、30分～数時間後には咬まれた四肢全体に広がり、発汗、痒みを伴います。

呼吸困難・血圧上昇のような全身症状を起し、重症になるのは小児、高齢者、虚弱体質の方ですが、アナフィラキシーショックを起こすことはないので、適切な診断治療を行えば死亡することはありません。激しい痛み、めまい、嘔吐などの局所症状であれば抗毒素は不要ですが、全身症状であれば、出来るだけ早く皮膚科医院、保健所に相談し、抗毒素を注射する必要があります。



セアカゴケグモ（雌）
環境省ホームページより



セアカゴケグモ（雄）

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律

日本在来の生物を捕食、競争し生態系を損ねたり、人の生命・身体、農林水産物に被害を与えたり、そうする恐れのある外来生物による被害を防止するために、それらを特定外来生物等として指定し、その飼育、栽培、保管、運搬、輸入について規制をおこなうとともに、必要に応じて国や自治体が外来生物の防除を行うことを定める法律で、2005年6月1日に施行されました。

特定外来生物法に違反した場合、法人は最高1億円の罰金、個人は3年以下の懲役か300万円以下の罰金が科せられます。

様々な生物が指定されています。

哺乳類(アライグマ他 21種類)、鳥類(4種類)、爬虫類(カミツキガメ他 16種類)、両生類(ウシガエル他 11種類)、魚類(ブルーギル他 13種類)、クモ・サソリ類(セアカゴケグモ他 10種類)、甲殻類(モクズガニ他 5種類)、昆虫類(アルゼンチンアリ他 8種類)、軟体動物等(5種類)、植物(12種類)が指定されています(環境省ホームページより 最終更新:2011年7月1日)。

アース環境

総合環境衛生管理で
社会に貢献します

無断複写・複製はご遠慮下さい。
本件に関してのお問合せは、
03-3253-0640
ホームページもご覧ください
<http://www.earth-kankyo.co.jp/>